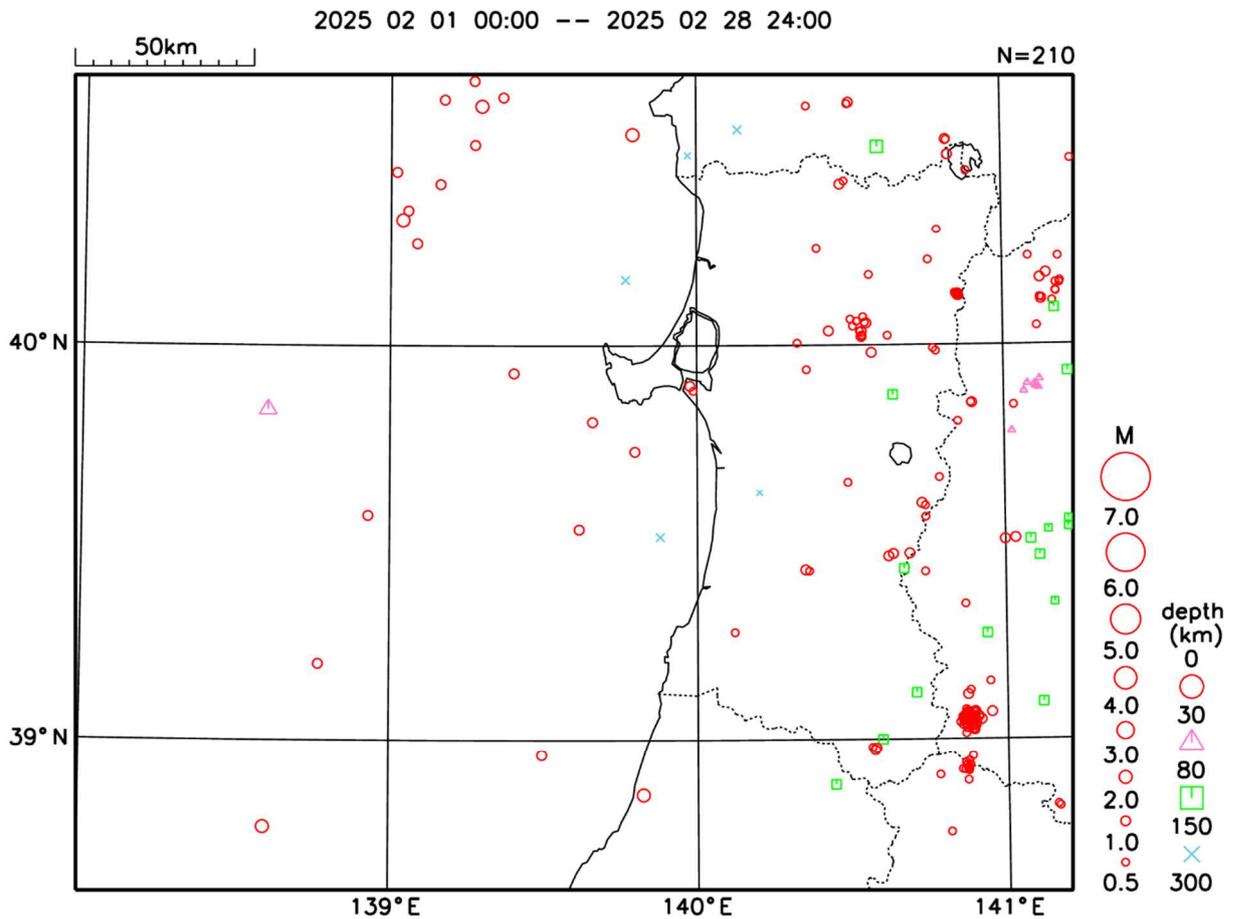


# 秋田県月間地震概況

秋田地方気象台

2025年2月

## 【震央分布図】



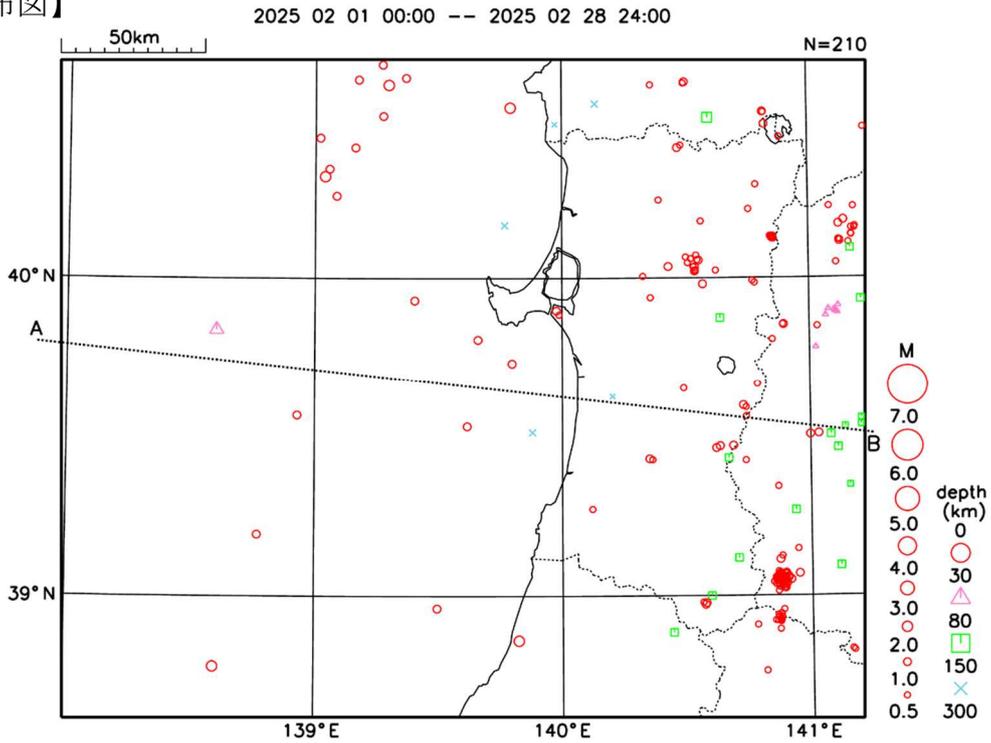
### 〈2月の地震概況〉

今期間、秋田県内で震度1以上を観測した地震は4回（1月：2回）で、全て図の範囲外を震源とする地震であった。

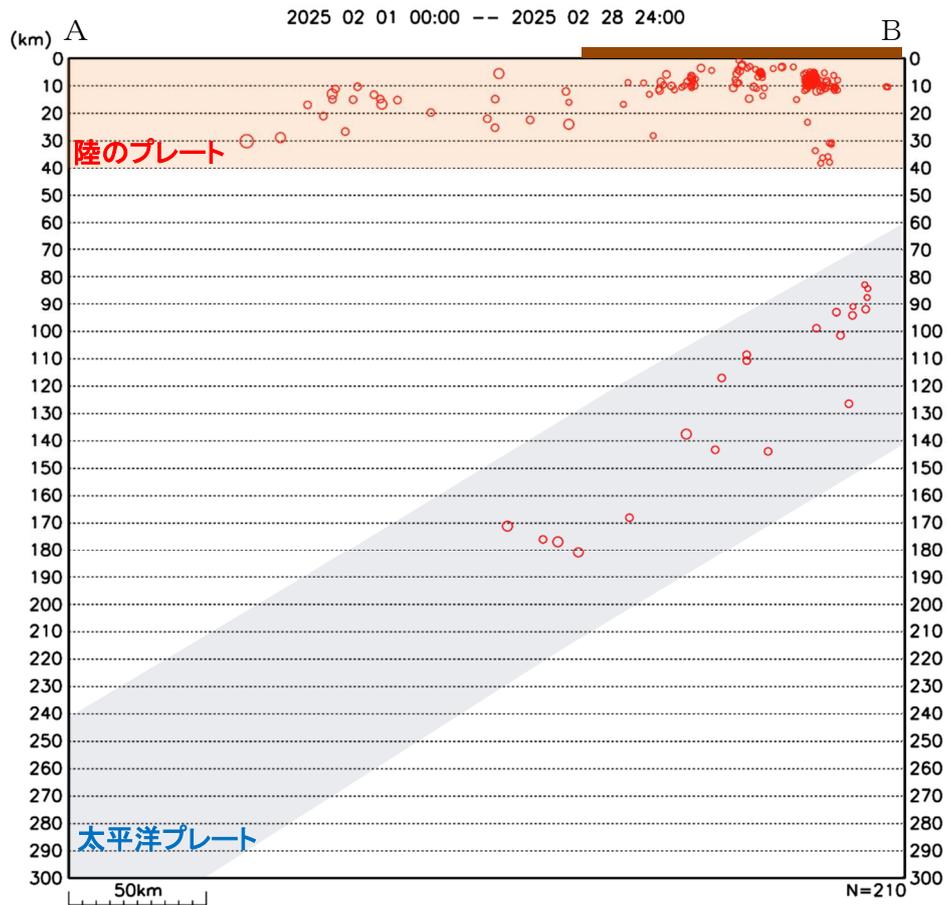
12日23時37分に岩手県沖の深さ65kmでM4.7の地震が発生し（図の範囲外）、岩手県と宮城県で震度3を観測したほか、東北地方で震度2～1を観測した。県内では大仙市で震度2を観測したほか、秋田市や由利本荘市、横手市など秋田県の南部で震度1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

13日06時04分に宮城県沖の深さ52kmでM4.9の地震が発生し（図の範囲外）、岩手県と宮城県で震度3を観測したほか、東北地方と茨城県で震度2～1を観測した。県内では大仙市や由利本荘市、横手市など秋田県の南部で震度1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

【震央分布図】



【断面図】 (震央分布図内の直線A-Bを断面として投影した震源の深さの分布)



- ※ 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。
- ※ —— は陸地の大まかな位置を示している。
- ※ 陸地から離れた海域ほど、震源の深さ精度は良くない。
- ※ なお、海域地殻内の地震の震源（日本海の浅い地震など）は、実際にはより浅いものが多いと考えられる。

## 秋田県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2025年02月01日～2025年02月28日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2025年02月12日23時37分	岩手県沖	39° 05.6' N	141° 51.5' E	65km	M4.7
秋田県	震度 2 : 大仙市北長野* 大仙市神宮寺*				
	震度 1 : 秋田市河辺和田* 秋田市雄和新波* 由利本荘市岩谷町* 由利本荘市前郷*				
	横手市雄物川町今宿 横手市大森町* 横手市大雄* 横手市山内土淵*				
	横手市十字町* 湯沢市沖鶴 湯沢市寺沢* 湯沢市川連町* 羽後町西馬音内*				
	秋田美郷町六郷東根 秋田美郷町土崎* 大仙市刈和野* 大仙市南外*				
	大仙市太田町太田* 大仙市大曲花園町* 大仙市高梨* 仙北市角館町中菅沢				
	仙北市西木町上桧木内* 仙北市田沢湖生保内上清水* 仙北市角館町小勝田*				
	仙北市田沢湖田沢* 仙北市田沢湖生保内宮ノ後* 仙北市西木町上荒井*				
2025年02月13日06時04分	宮城県沖	38° 21.1' N	142° 02.5' E	52km	M4.9
秋田県	震度 1 : 由利本荘市前郷* 横手市大森町* 横手市大雄* 湯沢市横堀* 東成瀬村椿川*				
	大仙市刈和野* 大仙市大曲花園町* 大仙市高梨* 仙北市西木町上桧木内*				
2025年02月21日22時01分	福島県沖	37° 30.9' N	141° 26.2' E	49km	M4.9
秋田県	震度 1 : 由利本荘市前郷*				
2025年02月23日13時08分	宮城県沖	37° 59.9' N	141° 44.0' E	56km	M4.6
秋田県	震度 1 : 大仙市高梨*				

(注) 地震の震源要素等は暫定値であり、再調査により変更することがある。

各地の震度は秋田県のみを示し、\*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

# 過去の被害地震の記録を振り返ってみよう

気象庁や全国の地方気象台では、皆さんに地震津波防災について考えていただく取り組みとして、過去に大きな被害をもたらした地震について、20年などの節目などの機会に、特設サイトを作成・公開する取り組みを行っています。

今回は、全国の気象台で作成した過去地震の特設サイトを紹介しますので、このサイトで、日本各地を襲った大地震について学んでみませんか？

## 最近更新・公開したサイト

### 平成6年（1994年）三陸はるか沖地震

（盛岡地方気象台・青森地方気象台）

1994年12月28日に三陸沖で発生したM7.6の地震で、青森県八戸市を中心に死者3人、負傷者788人などの被害が発生しました。

特設サイトでは、被害写真や当時の八戸測候所職員の実験談などを掲載しています。



### 昭和58年（1983年）日本海中部地震

（秋田地方気象台）

1983年5月26日に秋田県沖で発生したM7.7の地震で、東北地方の日本海側を中心に死者104人、負傷者324人などの被害が発生しました。死者の多くは津波によるものでした。

特設サイトでは、被害写真のほか、大潟村干拓博物館の船木館長がYouTubeで公開している津波の動画も見ることができます。



### 平成7年（1995年）兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）

1995年1月17日に淡路島北部（震央地名：大阪湾）で発生したM7.3の地震で、兵庫県を中心に、死者6,434人、行方不明3人、負傷者43,792人などの甚大な被害が発生しました。

気象庁の特設ページでは、当時のデータ・調査記録のほか、その後の震度観測改善の記録が掲載されています。神戸地方気象台の特設ページでは、当時の神戸海洋気象台の被災の様子や気象台からみた神戸市内の様子の写真が掲載されています。大阪管区気象台の特設ページには、大阪府内の被害写真や地震の揺れの再現動画、大阪市消防局職員の皆さまへのインタビューを掲載しています。

- ・ [気象庁の特設ページ](#)
- ・ [神戸地方気象台の特設ページ](#)
- ・ [大阪管区気象台の特設ページ](#)



## 福岡県西方沖の地震

(福岡管区気象台)

2005年3月20日に福岡県西方沖(当時の震央地名。現在の震央地名では福岡県北西沖)で発生したM7.0の地震で、福岡県を中心に死者1人、負傷者1,204人などの被害が生じました。

特設ページでは、地震による被害や、地震・津波災害への備えについて、写真や動画などを交えて、気象庁マスコットキャラクターの「はれるん」と学ぶことができます。



## 平成16年(2004年)新潟県中越地震

(新潟地方気象台)

2004年10月23日に新潟県中越地方で発生したM6.8の地震で、死者68人、負傷者4,805人などの大きな被害が生じました。

特設サイトでは、地震の被害の特徴や被害写真などを掲載しています。なお、新潟地方気象台では**新潟地震**(1964年)の特設サイトも作成・公開しています。

